

平成29年度 『学校関係者評価』

《学校評価》

- ・全体的にA・Bの評価の割合が多く高く評価されており、生徒、保護者は学校運営について満足されているようで安心しました。
- ・「生徒質問3 悩みごとの対応」、「保護者質問8 子供の悩みごと相談」
上記C、D評価合計が20%近くで高い傾向にあるので、検証し改善が必要であると感じます。
- ・「生徒質問11 家庭学習」Cの評価が高い部分が気になります。家庭学習が機能的に行える工夫が必要であると思います。
- ・「生徒質問20 心と人権」もC、D評価合計が20%近くあるので検証が必要であると考えます。
- ・「生徒質問24 事務職員の親切度」についてはよい評価が出ていると思います。
- ・生徒指導など生徒、保護者の理解が高く、指導方法が適切であると判断できます。今後とも躰に関する指導を継続して欲しいと思います。

《教職員自己評価》

- ・「質問16 LHRの活用」のC、D評価が25%と高く、より緻密な計画と実施が課題となっているようなので、先生方一人ひとりで対応することなく、チーム学校で対応して欲しいと思います。
- ・「質問23 共通理解等」C、D評価が高く気になります。
組織運営の根幹となる部分だと思います。検証と改善が必要であると考えます。

《その他》

- ・懸案となる部分をアンケートに求めていくのであれば、もっと的を絞ったアンケート方法もあるような気がします。総花的なアンケートでは問題点が見つけにくいと考えられます。
- ・日頃より、教職員の皆様には生徒ひとりひとりにきめ細かいご指導いただいていますことに心より感謝申し上げます。最前線の現場で働く教職員の方々の声が学校運営に反映され、生徒、教職員が活気ある学校になりますことを祈念しますと共に、微力ですがご協力させていただきます。

※以上、関係者評価でいただいた意見をまとめました。

特に、来年度の各科年間計画・方針会議で上記意見を勘案し検討をしていき、今後の学校教育に活かしていきたいと考えます。